

目次

研究課題名：ICF(国際生活機能分類)の普及を促進するためのツールとしてのWHO-DASの活用可能性に関する研究(H25-統計-一般-001)

総括研究報告4

研究代表者：筒井 孝子(国立保健医療科学院統括研究官)

分担研究報告

WHO-DAS2.0の日本語版調査票およびマニュアルの開発9

研究代表者：筒井 孝子(国立保健医療科学院統括研究官)

研究分担者：東野 定律(静岡県立大学経営情報学部講師)

研究協力者：大多賀政昭(長寿科学振興財団リサーチ・レジデント)

独居要介護高齢者へのWHO-DAS2.0日本語版を用いた調査実施による妥当性の検討14

研究分担者：東野 定律(静岡県立大学経営情報学部講師)

研究代表者：筒井 孝子(国立保健医療科学院統括研究官)

研究協力者：大多賀政昭(長寿科学振興財団リサーチ・レジデント)

WHO-DASを巡る研究動向とその臨床適応に向けた課題19

研究代表者：筒井 孝子(国立保健医療科学院統括研究官)

研究分担者：東野 定律(静岡県立大学経営情報学部講師)

研究協力者：大多賀政昭(長寿科学振興財団リサーチ・レジデント)